

【シラバスⅡ】令和8年度 評価規準

教科名 国語		科目名 論理国語		
時期・単元	内容のまとめ	知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
前期	書くこと	・推論の仕方を理解し効果的に使っている。((2)ウ)	・文章の構成や展開、表現の仕方などについて、自分の主張が的確に伝わるように書かれているか吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 ((1)カ)	・書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、論理の展開や文章の構成を工夫して相手に伝えようとしている。
	読むこと	・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。((2)ア)	・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。(ア)	・様々な種類の文章の読解を通して、他者の考えを読みとり自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。
後期	書くこと	・推論の仕方を理解し効果的に使っている。((2)ウ)	・文章の構成や展開、表現の仕方などについて、自分の主張が的確に伝わるように書かれているか吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 ((1)カ)	・自分の文章の特徴や役割、表現の特色を踏まえ推敲し、論理の展開や文章の構成を工夫して効果的に相手に伝えようとしている。
	読むこと	・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ)	・人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。((1)カ)	・情報と情報との関係について理解し、様々な種類の文章を読解することで、他者の考えを読みとり自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。
主な評価方法		定期考査	定期考査	授業態度 提出物 定期考査
その他				